

スタジオ「アルマ・デ・フラメンコ」大阪校30周年記念特別企画

フラメンコの“知りたい”が分かる！ 「吉川哲夫のフラメンコワークショップ」全3回

スタジオ「アルマ・デ・フラメンコ」教室も設立して30年になりました。

これまで吉川哲夫がスペインや日本及びアジア各国でプロギタリストとして経験した多くのことをフラメンコを愛する皆様にお伝えしたく、今回ワークショップという形で詳しくお話しする場を設けさせて頂きました。

私の知る限りのフラメンコの全て、フラメンコを踊る上で大切なことや必要なルールなどを3回シリーズで開催致します。

是非この機会にご参加頂き、ますますフラメンコのファンになって頂ければ幸いです。

代表 吉川哲夫

■内 容

吉川哲夫によるフラメンコ事情などのお話し(45分)後に、
長嶺晴香がテーマ別にレッスン形式(90分)で実践致します。
(フラメンコシューズ・レッスン着持参)

【第1回】

～ スペインでのフラメンコレッスン事情ワークショップ ～

毎年何度もスペイン渡西する吉川なら分かる昔から現在のレッスン方法、費用、
練習方法など
実践編 コンパス感、リズムの取り方

【第2回】 7月25日(土)14:15～15:00 (15分休憩) 実践編 15:15 ～ 16:15

～ 踊り手はギターや歌に合わせて踊らなくていい？ワークショップ ～

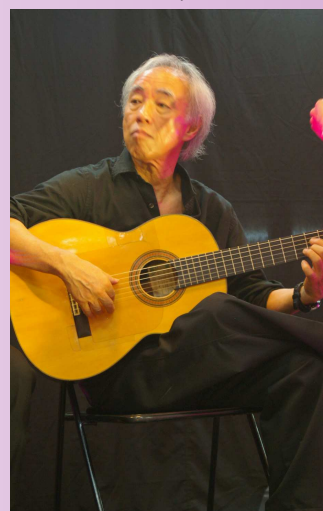
踊りのギター伴奏や歌との関係、メロディ、歌詞の重要性、ギターとの練習方法
実践編 曲の成り立ち、構成の仕方

【第3回】

～ My曲(自分の曲)を持つことの大切さと作り方ワークショップ ～

自分の曲を持つ意味、my曲作りの方法など
実践編 自分の曲作りの方法ノウハウ

吉川 哲夫



長嶺 晴香



■日 程

土曜日 6/20・7/25・8/29

14:15 ～ 15:00 (15分休憩) 実践編 15:15 ～ 16:15

■参加費 ＊要予約

1回 ¥2,160- (ドリンク付)

【吉川哲夫プロフィール】(略歴)京都府出身。

1966年、19才の時日本人として初めてのフラメンコギターを学ぶため渡西。1970年、有名なフラメンコダンサー率いる『Manolete舞踊団の一員として帰国。

帰国後独自のグループ「アルマ・デ・フラメンコ」を結成し、劇場等を中心に公演活動をはじめ。

1971年、小松原庸子の第1回、第2回舞踊団全国公演ツアーに参加。1985年に有限会社スペイン企画(本社大阪)を興しフラメンコスタジオを開校。

1986年ごろから講師をスペインから招聘しはじめ、本格的なフラメンコレッスンが受けられるスタジオとして

徐々にその規模を拡大し大阪について福岡にもスタジオを開校。1994年には、フラメンコギターをはじめたときからの夢であったフラメンコライブ専門店タブラオ「ピエールネス・フラメンコ」を開店し、フラメンコショーが見れるライブハウスとして営業を開始。同時に多岐にわたりアトラクションとしてフラメンコを日本各地またアジア(台湾、韓国、中国)にもプロモートを行う。現在伊勢のスペイン村のショーもプロデュースしている。

お申込:スタジオ「アルマ・デ・フラメンコ」大阪校受付／e-mail:flamenco@spainkikaku.com／tel:06-6631-7390